

# ヒトにおけるトキソプラズマ感染の診断法の開発

## 1. 研究の対象

厚生労働省、国立感染症研究所、沖縄県が共同で実施した「感染症流行予測調査」で平成21年～平成25年度に採血を受けた方のうち、血液を当該調査以外の感染症の調査にも用いてよいと同意された方。

## 2. 研究目的・方法

### (目的)

ヒトにおけるトキソプラズマ感染の診断法を開発するために、トキソプラズマ抗体陽性ヒト血清サンプルを用いて診断に適した抗原をスクリーニングする。(計画書から転記)

### (方法)

当研究室で保有するトキソプラズマの遺伝子(約50種)を哺乳動物発現用ベクターに組み込み、哺乳動物細胞(293T細胞)へ遺伝子導入することで抗原ライセートを調製する。トキソプラズマ抗体陽性ヒト血清サンプルを用いてELISAを実施し、反応性の高い抗原遺伝子をスクリーニングする。(計画書から転記)

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血清

## 4. 外部への試料・情報の提供

非該当

## 5. 研究組織

沖縄県衛生環境研究所 喜屋武向子

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

帯広畜産大学原虫病研究センター 西川 義文

北海道帯広市稲田町西2線13番地

TEL 0155-49-5886 (平日 9時～17時)